

国や地方公共団体の財源は、私たちの税金です。

## NEWS

「総務のスペシャリスト」育成に最適な「総務管理者育成講座」を好評開講中です。

詳しくは、納税協会ホームページへ

- (社) 大津 納税協会
- (社) 彦根 納税協会
- (社) 長浜 納税協会
- (社) 近江八幡 納税協会
- (社) 草津 納税協会
- (社) 水口 納税協会
- (社) 今津 納税協会

各納税協会では、ホームページを開設して独自の情報を発信しています。

長浜納税協会青年部会は、各種の勉強会や講演会をはじめ、管外への研修旅行、長浜ドーム球場で開催するソフトラボ大会など、会員の発展と相互交流を目指した多彩な年間事業を実施しています。近年はe-tax普及にも力を入れ、長浜のイベント「夏中法要」や「きもの大園遊会」でのブース出店や、確定申告期の大通りパレードなど、積極的な活動を展開しています。

昨年度からは、地域の学校での租税教室という新たな取り組みも開始しています。この2月には、講師第一号として私が地元の小学校の教壇に立ち、税について色々な具体例やクイズを交えた授業を行いました。児童たちからは「税の役目がよくわかった」「税金を払うことに納得した」といった感想が寄せられました。今年度以降、こうした活動を更に広げ、より一層地域に貢献できる団体として存在意義を高めていきたいと思っております。

## 多彩な年間事業を展開 小学生への「租税教室」も開始

約300年前、蚊帳(かや)の製造で近江に創業した大塚産業グループは、培った技術を活かし、近代に入ってから次々と新分野を開拓してきました。昭和62年には事業分野別に分社化を敢行。現在は、住宅部門の大塚産業インテリア、自動車内装部品部門の大塚産業マテリアル、自動車シート部門の大塚産業ソール、そして、新規事業とグループの管理部門を担う大塚産業クリエイティブで企業グループを構成しています。

当社が取り組むテーマは「環境」と「通信」。自動車部品事業から生じた廃棄物を住宅産業の素材として作り変えるなど、発想の転換によって7年連続で廃棄物を出さない「ゼロ・エミッション」を達成し、地球環境により経済活動を実行しています。また、通信分野でも、信頼される情報通信サービスの提供を通して情報化社会を支えています。私たちは、これからも「工夫の精神」と「技術開発指向」で、人々のお役に立つ製品・サービスを創造していきます。



(社)長浜納税協会 青年部会  
大塚産業クリエイティブ 株式会社  
代表取締役社長 大塚 良彦

工夫の精神と技術開発指向で社会に貢献する企業グループ  
がんばる経営者を応援する納税協会  
今回の若手経営者をご紹介します。

CHALLENGE 2009

